2021 年総合生活改善 第1回中央戦術委員会 〈確認事項〉

☆自動車総連は、1月14日の第88回中央委員会において、

『新たな時代に向けて 高めよう!職場の力』のスローガンのもと、

○今次取り組みを通じて、職場の力を高めることで、産業の変革期やコロナ禍に負けない 職場をつくり、自動車産業の永続的な発展を目指す

との思いを果たすべく、2021 年総合生活改善の取り組みを進めていくことを全会一致で確認した。 ☆以降、全ての労連・単組にて、自動車産業の変革期や新型コロナウイルスの影響等による大変厳しい現状を認識した上で、職場力の向上と産業の永続的な発展に向け、月例賃金や働き方の改善などの「自らの要求」を構築してきた。その要求を何としても実現し、組合員一人ひとりをもっと元気に前向きにさせるべく、それぞれの立場で経営と丁寧な議論を積み重ね、自動車総連一体となって働く者の総合的な底上げ・底支え、格差是正に向けた取り組みを進めていかなければならない。

1. 要求提出

全ての単組は、2月末日までに要求書を提出する。

- 主要単組における統一要求提出日は、2月17日(水)とする。
- 車体・部品部門においては、2月24日(水)までに要求提出を完了する。

2. 統一交渉の推進

強固な共闘体制のもと交渉を進めていくべく、主要単組における統一交渉日を次の通り 設定する。なお交渉の状況は、交渉機関を通じて速やかに共有する。

○ 第1回:2月24日(水) ○ 第2回:3月3日(水) ○ 第3回:3月10日(水)

3. 回答引き出し

- 自動車総連全体のヤマ場を 3 月 17 日 (水) から 3 月 26 日 (金) までとし、この間で、 各単組・労連は、集中的な回答引き出しに最大限努力する。
- 主要単組における集中回答日は3月17日(水)とし、午前中に要求項目の同時回答 を引き出す。
- 全ての単組は3月末解決を目指し、遅くとも4月末までの解決に強力に取り組む。
- なお販売部門については3月末解決を目指し取り組むとし、3月末解決が難しい 単組においては、一日でも早い解決を目指す。(販売部会確認事項)

4. 交渉機関の設置

中央戦術委員会、戦術会議を設置し、交渉戦術を適宜策定・展開するとともに、各業種別部会を機動的に開催し情報交換を行うことで、共闘効果を高めていく。

また、上部団体や他産別との緊密な連携、交渉状況の的確な収集・分析、社会への効果的な発信を行うため、自動車総連本部内に情報センターを2月17日(水)より設置する。

5. 自動車総連一体となった取り組み

産業を支える全ての仲間の処遇改善を図るとともに、総合生活改善における"働く者の総合的な底上げ・底支え、格差是正"を推し進めるべく、業種や規模の違いにかかわらず、全ての単組・労連、自動車総連本部は、それぞれに求められる役割を確実に果たすことで、自動車総連一体となった取り組みとしていく。

<次回開催>

○第2回中央戦術委員会を3月1日(月)に開催する。